

6月4日の記者会見で。鈴木教授(前列左から2人目)、尾池学長(同3人目)と関係者



産学官連携商品が完成

鯨肉を有効活用 学内外で販売中

◀ オランダせんべい鯨大和煮風味

理工・鈴木教授を中心に開発

石巻市特産の鯨肉の有効活用を目指し、理工学部生物科学科の鈴木英勝教授が中心となって開発を進めてきた産学官連携企画商品「オランダせんべい鯨大和煮風味」が完成した。

石巻で長く愛される「鯨大和煮」と山形県の銘菓「オランダせんべい」のコラボ商品で、6月7日から石巻市や仙台市などで販売を開始。学内では学生会館2階のコンビニで扱っている。

本学は2022年度から石巻市と連携し、鯨食文化の継承と地域活性化を目的とした鯨肉の有効活用に関する研究に取り組んできた。開発は、か



学内のコンビニで商品を手に取る学生たち

6月4日、石巻市役所で行われた記者会見には、本学から尾池守学長、鈴木教授と研究室の学生2人が出席。鈴木教授は「鯨は石巻地域の食文化。研究を進めるなかで、鯨にはさまざまな優れた機能を持つ成分が含まれていることが明らかになった。研究成果を生かして、今後も地域活性化につながる商品開発を進めたい」と語った。

石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ <https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/>

石巻専修大学 広報係
☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717(直)

最新の情報は大学HPで。

理工「野外生物実習」

森林・干潟・水田で自然や生物を観察

理工学部生物科学科の1年次生が履修する「野外生物実習」では、屋外にさまざまなフィールドに赴き、自然や生物の観



【植物実習】依田清胤教授(右)の解説を聞く学生たち



【海洋生物実習】渡波海岸での生物観察

察を行っている。今年度は、5月25日に宮城県栗原市花山でアナ帯の森林を対象とした植物実習、6月8日に石巻市の渡波海岸と万石浦で磯と干潟の自然環境を観察する海洋生物実習、15日に本学周辺の水田から水を探取し生物や水質を調査する動物実習の三つの実習を実施した。学生からは「標高と植生の関係を確認できた」「(植物実習)二石巻の海に興味があった(海洋生物実習)採取した生物を顕微鏡で観察し、スケッチすることが楽しかった(動物実習)などさまざまな感想があった。

初の企画展開催

伝承館で解説員務める佐藤陸さん(人間4)

みやぎ東日本大震災津波伝承館(石巻市)で6月6日から30日まで、震災ボランティアに焦点を当てた企画展が開かれた。企画したのは、人間学部4年次生で、伝承館の最年少解説員でもある佐藤陸さん(宮城県迫町)。「東日本大震災とボランティア」あの日から続く支え合いにありがとう」というタイトルに、現在もさまざまな形で支援を続ける震災ボランティアへの感謝の気持ちを込めた。館内に約20枚のパネルを設置し、ボランティアの歴史や活動内容などを豊富な写真と文章で紹介した。ボランティアの受け入れ拠点として本学を開放した坂田隆前学長へのインタビューも展示。来場者は一つ一つのパネルの前で足を止め、それぞれの震災の記憶を思いをはせていた。

展示パネルを解説する佐藤さん

企画展開催の経緯は? 伝承館が今年で開館3周年を迎えること、石巻専修大学が地震直後から復興拠点としての役割を果たしてきたこと、解説員として活動するなかで来館者からの「ありがとう、ためになった」の言葉がやがいにあったことなどから、今回の展示を企画しました。

準備や解説業務にどんな気持ちで取り組んだか? 展示内容を考える過程

2年次生のときに伝承館のボランティア解説員になり、現在は副主任解説員として活躍の場を広げる佐藤さんに、初めて担当した企画展について話を聞いた。

経営「地域産業論」

起業・事業承継を目指す ワークショップ開催



地域で活躍する経営者の話を聞く受講生

経営学部経営学科の地域産業論では、起業家や事業承継を目指す学生を対象とした「創業・家業をデザインするワークショップ」が実施された。今年度は石巻産業創造株式会社と連携し、全5回のプログラムを実施。受講生は、石巻地域で活躍する経営者による講話を聞いた。金融機関の職員から指導を受けた。最終回(7月17日)は、将来の事業計画書の発表が予定されており、学生たちは熱心に受講し、ビジネスプランの策定に取り組んでいる。

進路ガイダンスを開講



真剣に受講する3年次生

進路支援係では、3年次生を対象とした進路ガイダンスを開講している。6月13日には、「業界・企業・職種研究講座」を開催し、説得力のある志望動機と「説得力のある志望動機」の作り方をテーマに、内定を獲得した4年次生が体験談を披露。企業説明会に参加する意義などを話したほか、後輩たちにエールを送った。また、27日には「面接突破講座」も活用し、夏期休暇を利用してインターンシップなどに臨む3年次生にとって、学びの多いガイダンスとなった。後期は9月19日(木)の進路ガイダンス(適性診断)から始まる。4年次生内定者による就職活動体験談や3年次生全員参加の模擬面接会など、多彩な講座を予定。日程や詳細は、進路支援室の掲示板やinCampusなどで確認を。



Aチームが優勝した都弓道大会

6月16日に行われた第29回都弓道大会の大会の部に弓道部が出場。3人1組の団体戦で、平塚翼さん(経営4・宮城県石巻商業高)、館田恭輔さん(経営3・青森県青森西高)、尾形望夢さん(経営2・福島県福島工業高)のAチームが優勝を果たした。

東北学生陸上競技選手権

女子競走部 エスターさん 5000m 大会新で優勝



大会新で優勝したエスターさん

5月31日から6月2日にかけて山形県で開催された「第77回東北学生陸上競技対校選手権大会」で、女子5000mの部で、エスターさんが優勝し、大会新記録を樹立した。

エスターさん(経営1・島根県益田東高)が16分36秒07の大会新記録で優勝した。女子競走部初の留学生として入学し、初のタイトル獲得となったエスターさんは「優勝できたこととほろろい」と喜びつつ、「自己ベストは更新できたが、目標タイムには届かなかった。次の大会では目標を上回る走りをしたい」と力強く語った。